

浄法寺漆ブランド化推進等に向けた活動

浄法寺漆に関わる産業・文化を地域で一体となって守り育てる機運の醸成、ブランド化推進等を目的に、10月中旬から11月中旬にかけて、二戸市や浄法寺漆生産組合等と連携してイベントを実施したので紹介します。

1 浄法寺漆共進会

漆生産者から出品された各漆樽の品質の審査状況や審査結果発表等を行う共進会を、一般市民等が見学できるようオープンにして開催しました。見学者の中には、においや色を比較している人もいました。

2 漆植栽地見学会

漆掻き職人等と意見交換しながら、漆植栽地2箇所、漆器製造販売施設「滴生舎」を巡るもので、昼食時には、林業女性グループ「浄安森林組合婦人部ききょうの会」の協力をいただき「浄法寺漆器による地元製品の試食」体験を行いました。

参加者20名のうち5名が県外のほか、奥州市の生母生産森林組合及び県南広域振興局からも参加をいただき、いろいろな視点から意見交換等することができ盛り上げていただきました。

3 「うるしの日」記念漆苗木植樹祭

日本漆工協会が制定した11月13日の「うるしの日」を記念して、地元の高中生や二戸市商工会青年部のほか、漆生産者等の関係者が一堂に会して漆の植樹祭を開催しました。

浄法寺漆共進会



開催日：10月22日 出展数：68点

漆植栽地見学会



開催日：10月26日 漆掻き職人による説明

「うるしの日」記念漆苗木植樹祭



開催日：11月22日 植樹祭開会式